富士市立中央病院 病院だより

第 10 号
発行：平成22年10月20日

〒417-8567 富士市高島町50
電話：0545-52-1131 FAX：0545-51-7077
E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
http://www.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/

Fuji City General Hospital

開院記念式典・院内学術集会 開催

▶慰霊祭

昭和59年8月28日の病院移転開設を祝した中央病院開院記念行事として、病理解剖物故者慰霊祭、開院記念式典および院内学術集会が、8月27日（金）に開催されました。

慰霊祭は、医学の発展のために病理解剖された方々の霊に対して追悼の意を表し、小野寺院長、副院長および解剖に携わった職員などが献花を行いました。

開院記念式典の後行われた院内学術集会では、医師、看護師、診療技術職員からそれぞれ専門分野の研究発表として、「当院における鼠(そ)径ヘルニアの治療」、「新生児聴覚スクリーニングの実際」など11組の発表があり、活発な意見交換が行われ、医療従事者の連携を強化し、医療の質の向上を図りました。

◀院内学術集会の様子

富士市立中央病院のあゆみ

▲町立富士中央病院

当院は、昭和24年、町立富士中央病院として診療科目5科（内科・外科・産婦人科・小児科・眼科）、病床数99床（一般53床、結核46床）で現在の富士市本市場に設立されました。

翌25年には耳鼻咽喉科を、30年には皮膚科を新設、さらに37年には気管食道科、放射線科の2科を新設し、計9科となるとともに、医療法による「総合病院」として許可され、「総合病院市立富士中央病院」となりました。

さらに、51年には脳神経外科を、52年には人工透析室を開設、コンピューターX線診断撮影装置等の最新鋭医療機器を導入し、設備の充実を図ってまいりました。

昭和59年には現在の富士市高島町に「富士市立中央病院」として移転開設し、同時に市内唯一の24時間2次救急の受け入れを開始しました。

その後平成に入り別館病棟を増設、常に最新の治療を図り、平成6年には体外衝撃波結石破砕装置を設置、7年には県下東部地区で初めて体外受精治療を導入しました。

診療科目についても増設を続け、15年に神経内科、歯科口腔外科を新設、現在では診療科目22科、病床数596床（一般580床、結核10床、感染症6床）を数えるまでになりました。

これからも、富士市立中央病院は地域の基幹病院として、日々市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供するため常に医療の向上に努め、より信頼される病院を目指してまいります。

▲総合病院市立富士中央病院

各科紹介

放射線科

放射線科は単純X線写真からCTやMRI等の最先端画像までの画像診断と画像誘導下で行う局所治療（インターベンショナルラジオロジー；以下IVR）、および放射線を使った侵襲性の少ないがん治療を行う診療科です。

現在は常勤スタッフが私（竹永）のみであるため、多くの非常勤の先生方にお手伝いいただき、日々の診療を行っています。

1年間のCT検査件数が約14,000件、MRI検査件数が約4,500件と非常に多く、これらの検査に対する画像診断（読影報告書の作成や他科からのコンサルテーション対応）が私の業務の大半を占めておりますが、個人的にはIVR業務の拡充を目指しており、外傷による骨盤骨折や臓器損傷時の経皮的止血術や大量喀血に対する経皮的止血術等の緊急症例にも積極的に対応していきたいと考えております。その他、悪性腫瘍関連のIVR（肝癌に対する経皮的動脈塞栓術やラジオ波焼灼療法、胆管ステント留置等）や経皮的血管形成術にもこれまで以上に取り組んでいきたいと思います。

患者さまにとって「放射線科」はあまり耳慣れない診療科だと思いますが、患者さまが受ける医療の質を直接的にあるいは間接的に支えて行くことができるよう日々努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

萬医師　　竹永医師

病棟紹介 ～4A病棟～

4A病棟は産科･婦人科病棟です。スタッフは看護長･副看護長以下助産師15名･看護師11名･医療補助員3名で構成されています。

ベッド数は38床で、稼働率はほぼ100%です。年間の分娩数は約900～1000件、婦人科手術は約600件で、24時間を通し隣接する市町村からの救急患者さまの受け入れ対応もしています。また、分娩数は多い時には1日8～9件になることもあります。

入院患者さまは市内･市外からの方、また外国人の方もいらっしゃいます。外国人の患者さまには片言の言葉と身振り手振りで思いを伝えて、お互いに理解し安心していただけるように時間をかけて対応しています。

そして、私たちスタッフは新しい命の誕生に関わり、ご出産される患者さまが、1週間という短い入院期間ではありますが、子育てへの自信が持てるように支援しています。

また、手術される患者さまには手術室の看護師の協力も得て、手術前･中･後の不安や悩みについてゆっくり話す機会を持ち、共に解決して退院できるよう看護させていただいています。

私たちは、どんなに大変で苦しい時でも、笑顔を絶やさずお互いに言葉がけをして、人と人との触れあいを大切にしています。今年の病院指針は「あいさつから始まる今日の医療」でもあり、言葉がけの輪を広めて行きたいと思っています。

これからも、「初心忘るべからず」という気持ちで、専門的知識と技術の向上に努め、患者さまの言葉に耳を傾け、次へのステップアップが出来るよう努力したいと思います。

（4A病棟スタッフ）

富士市立中央病院診療日程表

平成22年10月1日現在

診療科 《部長名》		月	火	水	木	金	備　考
内　科	初診	宇田川	岡部	山城	福井	(交替制)	
(代謝一般内科)《藤井常宏》		藤井	川浪		藤井	藤井/川浪	
					川浪	山城	
(呼吸器内科)《木村哲夫》		木村	木村	木村	木村		
(腎臓内科)《笠井健司》		福井	笠井	宇田川	宇田川	笠井	
			馬場		平野		平野医師の診察は、午前予約のみ
神経内科		八木	森田	水野	河野	森田	《初診は完全紹介状制》11月以降水曜日は休診 木・金の診察は午後2時～4時、水は午前9時～11時
循環器科	初診	阪本	(交替制) 10時まで		山﨑	武本	金曜日の武本医師の診察は、奇数週
						浦部	金曜日の浦部医師の診察は、偶数週
(循環器内科)《三川秀文》		山﨑	三川	三川	三川	三川	《火曜日の初診受付は、午前10時まで》
					浦部	阪本	
(心臓血管外科)《田中　圭》		田中					
小　児　科《瀬川孝昭》		日馬	日馬	千葉	日馬	千葉	
		瀬川	瀬川	瀬川		瀬川	
		秋山		秋山	秋山	秋山	
外　科《梶本徹也》		小山	坂本	毛利	坂本	毛利	
		梶本	藤田	根木	小山	平本	金曜日の平本医師の診察は、奇数週
						榎本	金曜日の榎本医師の診察は、偶数週
		根木	良元	梶本	藤田	良元	
整形外科《田邊登崇》		田邊	永井	(交替制)	永井	田邊	《初診は完全紹介状制。水曜日は初診のみ》
		篠原	久富		久富	篠原	
			木島		木島		《水曜日の初診受付は、午前10時まで》
脳神経外科《諸岡　暁》			秋山		山本		《水曜日は初診のみ》
		野田	諸岡	(交替制)	野田	諸岡	火曜日の諸岡医師、木曜日の野田医師は再診のみ
形成外科《平川正彦》		平川		冨田	平川	冨田	《火曜日は休診日》
泌尿器科《後藤博一》		後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	
産婦人科《窪田尚弘》	初診	窪田	平井	鈴木	原	山崎	《婦人科初診は完全紹介状制》
		平井	原	乙咩	窪田	鈴木	←婦人科再診
		原	山崎	窪田	鈴木	平井/乙咩	←妊婦健診
眼　科《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	
		渡辺	渡辺		渡辺	渡辺	
耳鼻咽喉科《高柳博久》		遠藤	高柳	吉田	遠藤	(交替制)	金曜日は初診のみ
		吉田	(交替制)	(交替制)	高柳		
皮　膚　科《津嶋友央》		津嶋	津嶋	津嶋	津嶋	津嶋	水曜日の津嶋医師の診察は、奇数週
		青島	青島	青島	青島	青島	水曜日の青島医師の診察は、偶数週
放射線科		(担当医)		(担当医)		(担当医)	←治療外来《初診は完全紹介予約制》
		大平	(交替制)	(交替制)	萬	成田	←診断外来
		竹永	竹永	竹永	竹永	竹永	《治療外来の月・金曜日は午後、水曜日は午前》
歯科口腔外科《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	川瀬医師・阿部医師の診察は、火曜日は第2週と第4週、 木曜日は第1週と第3週
		井出	井出	井出	井出	井出	
		中川	中川	中川	中川	中川	
			川瀬/阿部		川瀬/阿部		

※都合により、内容が異なることがあります。

●医師の人事異動について

●病院総務課内線 2217

診療科	退任日	医師名	就任日	医師名
小児科	平成22年8月31日	モトキ　タカノリ 本木　隆規	平成22年9月1日	オザワ　アヤコ 小澤　綾子
代謝一般内科	平成22年10月11日	タニグチ　カンタ 谷口　幹太		

お　し　ら　せ

皮膚・排泄ケア認定看護師誕生

皮膚・排泄ケア認定看護師（日本看護協会認定）の若林久美子です。
「創傷」「ストーマ（人工肛門・膀胱）」「失禁」に関するケアを専門的に行う看護師です。
褥瘡（床ずれ）予防や早期治癒を目指したケア、皮膚にトラブルを生じやすい方へのスキンケアや、失禁に伴い生じる問題に対してのケアを行います。
また、ストーマ造設された方にはケアの方法や日常生活など、様々なご相談に対応させていただいております。
排泄の悩みは人に言いづらく、一人で悩む方もいます。
この度専門の資格を取得し、今後は一層経験や知識を積み重ね、悩んでいる患者さまの力になりたいと思います。
なお、当院で実施している「出前講座」において、～皮膚・排泄ケアの実際～と題し講座を開催していますので、興味がある方はぜひお申し込み下さい。
※「出前講座」についての詳細は5ページをご覧下さい。

（皮膚・排泄ケア認定看護師）

「完全紹介状制」の診療科について

神経内科・整形外科・産婦人科（婦人科のみ）では外来診療や入院患者さまの対応、常勤医師の不足など、諸事情によりやむを得ず診療制限を行っております。
患者さまからのお問い合わせも多く、再開に向けて引き続き派遣元の大学病院へ要請を続けておりますが、いまだ医師の確保には至っておりません。
上記診療科の受診を希望される場合は、必ず近隣の医療機関からの「紹介状」が必要となります。
紹介状には、患者さまの情報が記録されていて、適切な治療を継続することができます。同じ検査を何度も行うことなどもなくなり、時間短縮・費用負担の軽減につながり、当院受診の際の特定初診料もかかりません。
また、近隣の医療機関から当院へ予約を取る事も出来ます。
患者さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

再診予約がある患者さまへ

やむを得ず予約の変更をされる患者さまは、検査等の都合上、出来る限り診療予定日の2日前までに電話にてご連絡下さい。
予約変更・予約キャンセルの方法
※中央病院代表電話52―1131へお電話をいただき、各診療科の外来受付をお呼び出し下さい。
例）「内科外来受付をお願いします。」など
※受付時間は下記のとおりです。
月～金曜日　午後3時～4時
※その他、詳細は各診療科にお問い合わせ下さい。

糖尿病キャンペーン

毎年11月14日は国連が定める「世界糖尿病デー」で、全国各地で普及啓発のイベントが開催されます。富士市でも毎年開催され、病院からは医療関係者らが血圧や血糖値の測定を実施し、その結果からアドバイス等行います。
どうぞふるってご参加下さい。
◎お問い合わせ:病院経営課 内線2221

富士市での開催予定

日時　11月13日(土)
　　12:00～14:30
場所　イオン富士南
　　ショッピングセンター
主催　富士市立中央病院

（糖尿病キャンペーン昨年の様子）

病院食堂／売店紹介

病院の食堂・売店をぜひご利用下さい。

食　堂

●場　所　　2階
●営業時間　平日9:00～18:00
　　土日・祝日9:00～14:00（ラストオーダー閉店30分前）
●定休日　　第2、第4日曜日
●朝メニュー（9:00～11:00）
　焼き魚定食¥550
　かけそば¥480
　カレー¥600
　その他メン類、定食など
　各種取り揃えております。

売　店

●場　所　　1階
●営業時間　平日7:30～18:30
　　土日・祝日8:30～17:30
●モーニングコーヒー
　平日8:00～9:30 100円
●その他
　お弁当・お菓子・
　衛生材料・本など
　取り揃えております。

静岡県総合防災訓練と連動した広域医療搬送訓練実施

いつ起きてもおかしくないといわれる東海地震に備え、9月1日防災の日に中央病院では、静岡県の総合防災訓練と連動して、DMAT（災害医療派遣チーム）の受入および重症患者の広域医療搬送訓練を実施しました。

今回の訓練は、国や全国の医療関係機関の多くが参加した大規模な実動訓練となりました。中央病院では、病院支援で派遣された県外のDMATが、病院側と連携し、広域搬送が必要な重症患者を選定した後、中央公園から広域搬送拠点である沼津市の愛鷹広域公園までヘリコプターで搬送する一連の流れを検証しました。

院長就任記念特別講演会開催

本年7月1日、小野寺院長が当院に就任した事を記念し、9月29日（水）に、ロゼシアター小ホールにて「院長就任記念特別講演会」を開催いたしました。

院長は、前職である東京慈恵会医科大学付属病院泌尿器科医師としての診療に加え、感染制御科教授として細菌感染、ウイルス感染などの総合的な診断や治療と、感染制御に関する研究を行ってまいりました。

講演は、『「病院における感染対策について」～システム化・連携を考える～』と題し、最近話題の“多剤耐性菌”問題にも触れ、「院内感染とは、病院内で体内に接種された微生物によってひき起こされる感染症であり、対策の第1歩は自院の感染にかかわる問題点を知ること。」との考えを示しました。

また、「院内感染対策を含め、医師、看護師、診療技術職員が連携を保って質の高い医療を提供し、富士市民から信頼され期待される病院であり続けたい」と語る院長の言葉に、当院職員、市・医師会関係者約250名が、熱心に耳を傾けておりました。

（「病院における感染対策について」講演する小野寺院長）

出前講座好評受付中

病院経営課　内線2221

当院では、市民の皆さまに当院職員（診療放射線技師、薬剤師などの医療技術職員及び看護職員）が持つ専門的知識・技術などをご紹介するための“出前講座”を実施しています。まずは47のメニューの中からお好みの講座を選び、利用申請書を提出して下さい。

学校や会社、町内会の集まりに、当院職員が会場まで講座を出前します。

（講座の一例）

講座名	内　容
あなたの知らないMRI検査	MRIの歴史・原理・装置の仕組み・磁場の危険性について、臨床画像を提示し、分かり易く説明します。
ジェネリック薬品とは?	ジェネリック薬品とはなにか、どんな薬があるか。その効能や特徴について解説します。
眼精疲労について	現代人はパソコンやテレビ・車の運転など眼を酷使する機会が多く、眼精疲労を訴える人が増えています。眼精疲労の原因やケアについて分かり易く説明します。
五十肩との付き合い方	肩の構造と五十肩について説明します。予防するための簡単な運動方法も紹介し、日常生活に役立てていただきたいと思います。
血液の話	赤血球の形や大きさの話、白血球の役割、貧血は多くの種類があり治療法も異なる事や、白血病など様々な話題を提供します。
皮膚・排泄ケアの実際	ストーマ造設・褥瘡（床ずれ）などの創傷及び失禁に伴い生ずるトラブルへの対処・基礎知識を解説します。

※申請方法などの詳細は当院ウェブサイトをご覧いただくか、病院経営課までお電話をお願いします。

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～ 内線2046

●**看護相談**（がん相談含む）●**よろず相談**…患者さまとご家族さまが抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。
●**医療安全相談**…受けた医療に関して疑問や不安があるが、医師に相談しづらい、などの相談に応じます。
●**医療福祉相談**（健診含む）…患者さまの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内、などの相談に応じます。（医療福祉相談のみ 内線2918 ）

受付時間及び相談時間　月曜日～金曜日　8:30～16:30

※場所は1階正面玄関入って、すぐ右手です。
お気軽にお声をお掛け下さい。

その他の病院内の相談は…

●お薬相談
月～金　8:30～17:00　お薬渡し口右横相談室
お問い合わせ：薬剤科 内線2126

●栄養相談　※予約制です。
月～金　栄養相談室（2階循環器科外来隣り）
お問い合わせ：栄養科 内線2146

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明
月～金　8:30～17:00　中央検査相談室（2階）
お問い合わせ：臨床検査科 内線2267

●フットケア相談　糖尿病の患者さまの足のケア
第2・第4水・木曜　13:30～15:30　内科外来（2階）
お問い合わせ:内科外来 内線2285

●医療放射線被ばく相談
火・木曜日　午後　放射線科外来（1階）
お問い合わせ:中央放射線科 内線2153

各種教室のご紹介

患者さまとご家族さまを対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院2階大会議室です。

●腎臓病教室　お問い合わせ：栄養科 内線2146
日時：毎月第3火曜日　15:00～16:00

●ファミリークラス
お問い合わせ：産婦人科外来 内線2337
日時：毎月3回　13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で47メニュー、すべて無料で実施します。ぜひ、ご利用ください。

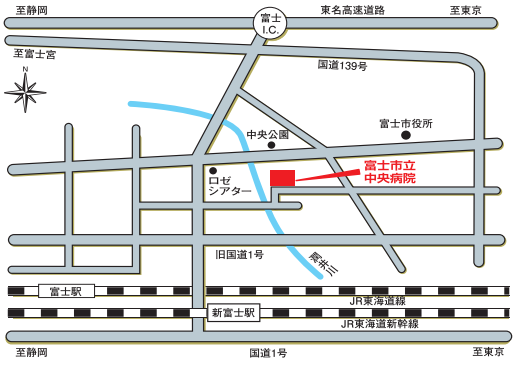
●詳細は当院ウェブサイトまで
http://www.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/
お問い合わせ：病院経営課 内線2221

富士市立中央病院

～平成22年度病院指針～「あいさつから始まる今日の医療」

〒417-8567 住所:静岡県富士市高島町50
電話:0545-52-1131　FAX:0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp

【アクセス】
富士ICより　車で10分
東海道本線富士駅より　タクシーまたはバスで10分
東海道新幹線新富士駅より　タクシーで10分



○病院だよりに関するご意見ご要望は病院経営課へお願い致します。
電話:0545-52-1131　内線:2221・2222　E-mail:ch-keiei@div.city.fuji.shizuoka.jp

介護付有料老人ホーム **ザ・サンシャイン富士**
在宅での生活に不安を感じたら、是非ご相談下さい。

〒417-0045
静岡県富士市錦町1-3-22
体験入居1泊2日6,000円
TEL.0545-54-3232
FAX.0545-54-3233

●事業主体本社　〒233-0002
横浜市港南区上大岡西1-6-1
ツクイ 株式会社ツクイ　TEL.045-842-4115

「病院だより 第11号（1月20日発行）」に広告を掲載しませんか。お問い合わせ:病院経営課　内線2221・2222
広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。